編輯室內外

日夜匆忙のうちに、時を追ふて七月に至る、都鄙を問はず登山に水泳に避暑に修養に種々の對暑方法が撰擇さるる事であらう。特にインフレー氣分の爲溫泉地に海水浴場に甚だしく雜杳混雜を視ることは想像に餘る事であらう。夏に處するの途を如何にすべきか、政治家も敎育者も青年指導者も熟考すべき問題である。國民に誠實と確信と熱心と奉公を實踐せしむるの方策は確立せられて居るであらうか、敢て精動首腦者に敎を乞はざるを得ないか。

速戰卽決を計るものと長期必勝を期するものとの猛烈な對立態勢は遂に崩れた、卽ち長期必勝側の佛國は速戰卽決側の獨伊に單獨的降伏を爲すの已むなきに至つた、ヒツトラー獨總統は休戰會議を二十三年前の千九百十八年十一月十一日獨逸に屈辱極まる無條件協約を强要した歷史的關係あるコンピエーニュの森に選び且フオツシュ將軍によりて與へられた不名譽と恥辱と苛酷な苦惱とから清拭せらるべき手段を以て佛國委員に休戰條約を提示したので今は老大英國は全く孤立の狀態に置かるゝこととなつたが此敗退の態勢を如何に恢復すべきか、盛者必衰の理をまざ〳〵と啓示さるるの感がする、此世界の變轉態勢に對し我帝國の執るべき方針と實行とは如何にすべきか。

天何ぞその災ひするの多きや、曩には水を以て帝都民を苦しめ、今は火を以て政府者を惱めしむ、外に長期の抵抗がある內には天災の續出がある、國民は此艱難の前に叩頭すべきか否や千思萬考大なる勇猛心を鼓舞して積り來る艱難を征服すべきのみ。

今の青年は眞に青年を理解し、眞に青年として悔ひなく何處までか引きずつて行けるだけの勇氣と識見と手腕と實行力とを具備する指導者を求めて居る、徒らに大言壯語、自已滿足の爲善者はなくもがなと顧つて居る、斯く青年者の要求する指導者を果して何處に見出し得るか。

世界的動亂の眞只中に於て、國民を指導し、青年を指導し、婦人を指導し行くの資格ある人物何處に存在するか。新聞紙上に散見する國民の犯罪を青少年の不埒を、更に東京稅務監督局の調査に依つて見ると、同局管內に於ける遊興飮食の爲に支拂はれた金領は去る四月には千七百四十五萬九千圓で之を昨年四月の九百六十二萬圓に比べると實に八割一分五厘の增加で底知れぬ濫費が竊はれる、夫れにしても興亞奉公日の享樂廢止、一汁一菜のモツトー、飮食店等營業時間の制限、溫泉地行抑止の如き如何なる威力あるやに國民根性の燒き直しを爲すの要なきか。

物價對策審議會が十同の懇談會を重ねて五月三十日に至り一、闇取引の絕滅、二、購買力の抑制、三、配給機構の整備、四、日滿支物資の交流、五、國民生活の確保を決定した、果して實行せらるゝや否生產力擴充計畫を主として國民生活を從とした物價統制大綱が之に依つて轉換せらるゝかどうか、國民生活の確保が實行に移されない限に於て生產力擴充が如何に計畫し得らるるのか。

東京市電氣局從業員を以て組織する東京交通勞働組合は十七年間の闘爭歷史をかなぐり捨てゝ自發的解消へと步みを轉ずることとなつた、時代の歸趨する所斯くもあるかな、夫れにしても東京市長大久保氏の女房役としての助役が六月十九日の夕市會で第一助役に第二助役の橋本祐幸氏を第二助役に前名古屋市助役藤岡兵一氏を第三助役に民政黨代議士豐田豐吉氏と決定した、然るに翌日登廳間際に市會議員一派の策動により俄かに藤岡氏を第三に豐田氏を第二に變更したと傳へらるゝ、其策動の裏面に於て何がそうさしたか吾人は知り得ない噫。

松竹映畫「都會の奔流」に依つて一人の不良少年を感化する爲如何に大なる犧牲が必要なるかを敎へらるるのを感ずる。（洮）

定價一部　五十錢
一ヶ年分　金六圓

發行所　東京市麴町區霞關一丁目內務省內
社團法人　道路改良會
電話銀座(57)〇四二七

發行者
編輯者　東京市世田谷區代田壹丁目七八〇
小島效

印刷所　東京市小石川區諏訪町五六
常磐印刷所

印刷者　奈良直一